

フルオレセインアミン標識ヘパリンナトリウム (N2-1)

製品コード : FAHep-N2(PgI)1

容量 : 1mg

性状 : 黄色ないし黄橙色の非晶質性の塊又は粉末 (凍結乾燥物)

ヘパリンナトリウムの由来 : Porcine Intestine

ヘパリンナトリウムの CAS 番号 : 9041-08-1

蛍光基 : フルオレセインアミン

蛍光基の CAS 番号 : 3326-34-9

製品概要 : ヘパリンはイズロン酸又はグルクロン酸と N-アセチルグルコサミン又は N-スルホグルコサミンから構成されるグリコサミノグリカンの一種で、肥満細胞内に存在しています。ヘパリンの原料としては、肥満細胞が多い腸や肺が使用されます。本品はブタ腸由来の局方ヘパリンを Ogamo らの方法¹⁾に従って蛍光標識したもので、イズロン酸又はグルクロン酸のカルボキシル基にフルオレセインアミンを導入しています。励起波長は 485~500nm、蛍光波長は 510~525nm です。1 バイアル当たり 1mg の凍結乾燥物を含みます。濃度、分子量等の実測値は同封の Certification of Analysis をご覧下さい。

取扱上の注意 :

- 1) バイアル内は減圧されています。開封時にご注意ください。
- 2) 吸湿性です。湿気を避けて-20℃以下で保存して下さい。
- 3) 取扱に際してはできるだけ光を避けて下さい。強い光を避ければ、室温で操作可能です。
- 4) 溶解後は遮光して-20℃以下に保存してください。適当量を小分けして、保存されることをお勧めします。
- 5) 蛍光強度は溶液の pH で変化し、酸性では蛍光が弱まります。蛍光強度を測定する際は溶液の pH に注意して下さい。
- 6) 本品は研究用試薬であり、医薬品その他の目的にはご使用になれません。

文献 :

- 1) Ogamo, A., et al.: Carbohydr. Res., **105**, 69 (1982)